

団体名	松永学区まちづくり推進委員会	代表者	山崎 廣成
-----	----------------	-----	-------

(問合せ先) 084-933-4864 (松永公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) まなび広場 講座ほか (6月9日ほか13回 西部市民センターほか 1,024人)
下駄踊りの継承 (9月26日ほか2回 西部市民センターほか 315人)
- (2) 防犯活動 見守り活動・あいさつ運動 (通年 学区内 11,000人)
ウォーキング・青色防犯パトロール (通年 学区内 166人)
合同夜間パトロール (7月20日・12月21日 学区内 118人)
感謝の集い (11月19日 松永小学校 200人)
- (3) 高齢者一人暮らし配食サービス (11月28日・2月27日 学区内 312食)
- (4) 自主防災事業 研修ほか (6月14日ほか10回 西部市民センターほか 228人)
防災訓練 (2月24日 松永小学校 515人)
- (5) スマイルキッズまつなが (4月～2月 西部市民センター 363人)
- (6) 敬老サロン事業 出張ふれあいサロン (6月15日 船町増川集会所 39人)
ゆめくらぶ (8月22日ほか2回 松永公民館ほか 155人)
おしゃべりランチ (5月11日ほか5回 松永公民館 159人)
- (7) 三世代交流事業 (11月13日・1月23日 松永小学校 290人)
- (8) 広報活動 (通年 まちづくりだより 3,000部発行)
- (9) 高齢者の集い (5月12日・10月20日 松永小学校ほか 158人)
- (10) スポーツ振興事業 (通年 松永グリーンパークほか 2,254人)
- (11) 環境健康事業 ウォーキング大会 (5月14日 松永小学校 278人)
花いっぱい松永ほか (12月2日 学区内ほか 314人)
- (12) 学区民文化祭 (10月20日・21日 西部市民センター 1,500人)
- (13) コミュニティの育成事業 (ごみ分別啓発 38単位自治会)
- (14) まちづくり運営事業 (通年 松永公民館)

「防犯活動」
合同夜間パトロール



「敬老サロン事業」
地域の集会所をお借りし、お試し出張ふれあいサロン茶屋「一歩」を開催



成果

学区民文化祭や自主防災訓練を開催するなど、各種団体や地域住民の協働による自主的・主体的な活動を実施することで、まちづくり事業の推進や地域の活性化を図るための意識を高めることができた。

課題

自治会未加入の世帯が増えてきており周知する手段が自治会からの広報のみであり、まだまだまちづくり事業を知らない住民が多い。広く周知できる広報活動等に取り組みたい。

スーパァッフ!輝くまちづくり

松永学区

体で覚える日頃の訓練 それは必ず役に立つ!!

地域で助け合って避難できる体制づくりをめざして自主防災訓練を開催。

自治会ごとに第1次避難場所に集合。のぼり旗を持った自治会長を先頭に、非常持ち出し袋を背負った住民が、仮避難所を設置した松永小学校へ次々と避難しました。



避難所受付
仮避難所ごとに色テープを腕に貼り自治会をグループ分け!



応急担架作製
いざという時には毛布と竹を使って



土のう作製
小さな力も協力すれば、大きな力に!



土のうの積み方訓練 大雨に備えて被害が少しでも減らせるよう土のうの積み方を学びました



〇×クイズ
知っておきたい命を守る大切なこと



炊き出し
大なべで作る500人分の豚汁



非常食作り
ホットケーキミックスで
もみもみもみ・・・

松小5年生参加
自分の命は自分で守ること、地域の一員としてみんなで助け合うことの大切さを学びました

団体名	今津学区まちづくり推進委員会	代表者	島村 莞爾
-----	----------------	-----	-------

(問合せ先) 084-934-2205 (今津公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) 環境美化活動 (河川清掃7月・9月・3月 本郷川河川一斉清掃 約3,000人)
- (2) 公衆衛生推進活動
(健康生活教室・グリーンカーテン・ウォーキング 通年 今津公民館 延べ500人)
- (3) 安心・安全活動 (安全パトロール通年・学区防災訓練11月25日 約500人)
- (4) 人権啓発活動 (ふれあい公演会11月4日 今津小学校 約300人)
- (5) 高齢者福祉活動 (今津公民館)
(ふれあい昼食会 年4回・福祉弁当3月・もちつき交流会12月 延べ500人)
- (6) 地域福祉活動 (男の料理教室 奇数月第3木曜日 今津公民館 延べ120人)
- (7) 地域福祉活動
(花咲か塾・しめ縄・高齢者の居場所づくり 通年 今津公民館・M亭 延べ500人)
- (8) 子育て支援活動
(毎月1回 げんきっズ広場(おもちゃの病院 奇数月) 今津公民館ほか延べ500人)
- (9) 青少年育成活動 (今津公民館)
(子どもの居場所づくり「めだかの楽校」自習・体験活動 福大交流 延べ600人)
- (10) ほたるの夕べ (6月2日 長波会館前河川敷 約1,000人)
- (11) 学区民運動会 (10月21日 今津運動場 延べ3,000人)
- (12) 今津町ふれあい文化祭 (11月4日 今津小学校 約1,200人)
- (13) まちづくり推進委員会運営事業
(広報活動・定例会・まちづくり交流会 通年 今津公民館 延べ500人)
- (14) 地域まちづくり計画に基づく事業
(情報発信事業ほか 通年 今津公民館 延べ300人)



「ほたるの夕べ」でホタマンと大合唱



おもちゃの病院

成果

地域課題解決にむけてまちづくり計画事業と連携して“情報発信”をテーマに取り組む中で、幅広い年齢層の協力を得ることができた。

課題

引き続き、持続可能なまちづくりに向けて各事業を支える人材の世代交代と新たな人材発掘・育成や行事の見直しが課題となる。

ズームアップ!輝くまちづくり

【地域まちづくり計画推進事業】

“情報発信”をテーマに、マップ作り・広報の充実・SNS活用に取り組ました

<歴史とともに辿る今津マップ完成>

- ・ 8, 000部印刷し、全戸配布のほかにも今津小学校・保育所・図書館・西部市民センターなど、広く配布した。
- ・ マップ看板を公民館の外壁面に設置。
- ・ マップを活用して、公衆衛生推進委員会と共催で3世代交流ウォーキングを実施。

「今津宿探索コース」を巡り、今津の歴史に想いをはせた。



<広報の充実>



“住民目線の新聞づくり”をめざして、今年度、3回の行事報告集を全戸配布。

同時進行で写真・コメントなどを入れた壁新聞も作成。

広報誌（紙面）については、得意分野（パソコン）を生かし、ボランティアの人材育成につなげた。

<SNS活用>

インターネットを活用して、情報発信と情報共有をめざし“SNS学習会”を開き、スマートフォンやパソコンから、どなたでも参加できる「福山西部・今津地域情報」を立ち上げた。

（現在グループ参加者数 79人）



団体名	神村学区まちづくり推進委員会	代表者	倉田 昌明
-----	----------------	-----	-------

(問合せ先) 084-933-2913 (神村公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) 自主防災事業
- ・防災研修会 (6月16日 神村公民館 58人)
 - ・学区自主防災訓練 (11月25日 神村小学校 約500人)
- (2) 福祉活動事業
- ・一人暮らし支援 (11月21日 神村公民館 120人)
 - ・健康体力づくり (5月6日 神村小学校 78人)
 - ・いきいきサロン (2月20日 瀬戸老人福祉センター 27人)
- (3) 公衆衛生事業
- ・環境づくり(ごみの分別) (2月 学区内 全戸)
 - ・食生活改善啓発活動 (1月24日 神村公民館 30人)
- (4) 高齢者交流事業
- ・グラウンドゴルフ大会 (8月27日 松永運動場 150人)
 - ・ペタンク大会 (11月6日 松永運動場 130人)
 - ・ブロック別交流会 (11月15日～30日 神村公民館ほか 330人)
- (5) 各区対抗スポーツ大会
- ・バレーボール大会 (7月1日 びんご運動公園体育館 約400人)
 - ・ソフトバレーボール大会 (11月4日 尾道長者原スポーツセンター 約250人)
- (6) 安全パトロール事業 (通年 学区内通学路 延べ2,600人)
- (7) ふれあい活動事業 (通年 神村公民館 延べ1,023人)
- (8) 郷土芸能保存事業 (7月～12月 神村小学校 850人)
- (9) 青色防犯パトロール活動 (通年 学区内パトロール 延べ360人)
- (10) 地域文化事業
- ・歴史文化講演会 (8月1日 神村公民館 37人)
 - ・歴史文化訪ね歩き (12月16日 今津本陣跡, 高諸神社ほか 35人)
- (11) まちづくり健康推進事業
- ・ペタンク大会 (5月20日 松永運動場 171人)
 - ・グラウンドゴルフ大会 (7月3日 松永運動場 153人)
 - ・ターゲットバードゴルフ大会 (8月19日 松永運動場 115人)
- (12) 広報紙発行 (年4回(5, 8, 11, 2月) 神村公民館 全戸)
- (13) 神村歴史散策ウォーク (11月18日 学区東部エリア 120人)
- (14) コミュニティ育成(一斉清掃活動) (9月 学区17自治会 1,720戸)
- (15) 納税推進事業 (9月～11月 神村学区内)
- (16) まちづくり推進委員会運営事業 (通年 神村公民館)



土のうづくり



段ボールの間仕切り



ふれあい活動事業
しめ縄づくり



ターゲット
バードゴルフ大会



歴史散策
ウォーク

成果

民主団体や地域住民の協働による自主的・主体的な活動を実施することで、学区住民のふれあいと親睦を深めることができた。そして、地域の課題解決や活性化を図るための意識を高めることができた。

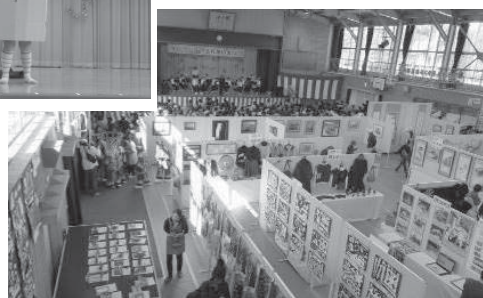
課題

まちづくり活動が活発に行われている中で、持続可能なまちづくりに向けて人材の発掘と育成に取り組んでいきたい。

スームアップ!輝くまちづくり

【地域まちづくり計画推進事業】

「学区ふれあいまつり」を実施しました。



小学生による郷土芸能の伝承に取り組みました。



団体名	本郷学区まちづくり推進委員会	代表者	横山 典好
-----	----------------	-----	-------

(問合せ先) 084-936-1123 (本郷公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) まちづくり生き生き講座 (通年 本郷公民館ほか 168人)
- (2) 子どもチャレンジクラブ (通年 本郷公民館・本郷小学校 227人)
- (3) 広報紙「本郷川」発行 (年6回 本郷公民館 奇数月)
- (4) 環境美化啓発・本郷川ばら花壇整備事業 (通年 本郷川流域・河川敷 400人)
ほたる観賞会 (6月9日 本郷川 123人)
- (5) 健康づくり事業 グラウンドゴルフ (6月・10月 本郷川河川敷 59人)
ノルディックウォーキング (12月8日 本郷町内 18人)
- (6) まちづくり映画会「この世界の片隅に」 (6月16日 本郷小学校体育館 152人)
- (7) 本郷ふるさと夏まつり (8月14日 本郷小学校 700人)
- (8) 本郷文化芸能祭 (11月3日・4日 本郷公民館・本郷小学校 400人)
- (9) 本郷文化交流会 (1月20日 本郷コミュニティセンター 250人)
- (10) 研修事業 (11月29日 42人)
- (11) 自主防災事業 (防災訓練) (11月25日 本郷小学校 120人)
- (12) 福祉活動事業 (通年 2月17日 訪問活動「まごころ宅急便」118人)
- (13) 講演会事業「防災と人権」 (3月23日 本郷公民館 40人)
- (14) 体育育成事業 まちづくり町民体育大会 (5月27日 本郷小学校 700人)
まちづくり町内一周駅伝大会 (1月1日 本郷町内 400人)
- (15) コミュニティ育成事業 (通年 各町内)
- (16) まちづくり推進運営事業 (通年 本郷公民館)
- (17) 地域まちづくり計画に基づく事業 (通年 本郷町)



生き生き講座 しめ縄飾り作り



子どもチャレンジクラブ いももち作り

成果

各行事を通じて、各種団体が協働し地域住民との融合により、少しではあるが地域活性化のための意識を高めることができた。

課題

少子高齢化の中、次世代リーダーの人材育成を進め、各事業の企画立案に工夫をこらし参加者をさらに増やす必要がある。

スーパァッフ!輝くまちづくり

本郷学区

自主防災訓練を開催しました!!

2018年度の防災訓練では、炊き出し訓練と土嚢作り、救命講習を行いました。



自主防災訓練 炊き出し



自主防災訓練 土嚢作り

【体育育成事業・健康づくり事業】

紹介します!~わたしたちのまちづくり~



まちづくり町民体育大会



まちづくり町民体育大会



ノルディックウォーキング



まちづくり町内一周駅伝大会

様々な行事を通して、体力づくり、世代間交流をはかりました。

団体名	柳津学区まちづくり推進委員会	代表者	津田 光之
-----	----------------	-----	-------

(問合せ先) 084-933-4216 (柳津公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

(1) 町民体育大会	(5月27日)	柳津小学校グラウンド	1, 536人
(2) いきいき教室	(通年)	柳津町内ほか	623人
(3) 精霊盆踊り大会	(8月13日)	柳津小学校グラウンド	550人
(4) 文化祭	(11月4日)	柳津小学校, 柳津公民館	845人
(5) とんど祭り	(1月20日)	慶応浜埋立地	450人
(6) 青少年見回り活動	(通年)	柳津町内ほか	196人
(7) 安全・安心 我が家の防火教室	(11月25日)	柳津小学校	171人
(8) 生活支援事業	(通年)	柳津公民館ほか	121人
(9) 環境美化推進事業	(通年)	柳津町内, 柳津公民館	635人
(10) 安全啓発事業	(通年)	柳津町内ほか	455人
(11) 防災教室	(11月25日)	柳津小学校	171人
(12) やないづ 広場	(通年)	柳津公民館	79人
(13) まちづくり推進委員会運営事業	(通年)	柳津公民館)



町民体育大会



精霊盆踊り大会



文化祭

成果

各行事を通して、各種団体や地域住民による、自主的、主体的な活動を展開するなかで、地域の課題解決や地域の活性化に向けた意識の高揚を図ることができた。

課題

少子高齢化と人口減少が進むなか、行事の参加者が固定化及び減少化傾向にあるため、事業内容の検討や、積極的な広報周知活動を行う必要がある。各役員が高齢化している中で、まちづくり活動を将来へ継続していけるよう役員、リーダーなどの人材発掘や人材育成が必要と考える。自主防災訓練・防災教室の参加者は毎年一定しているが、今まだ災害の危険に対する認識が低調であることや、要支援者の具体的対応等、解決すべき課題は多い。

【地域まちづくり計画推進事業】

紹介します!～わたしたちのまちづくり～

その1 柳の里さんぽ路・史跡案内看板設置!!

町内の史跡や神社仏閣を載せた看板「柳の里さんぽ路」を公民館前の道路ぎわに設置。また、各史跡には、より分かりやすく関心を持ってもらえるよう、「いわれ」などを書いた「案内看板」を設置しました。町民には、親しみの持てるわかりやすい看板と好評で、柳津に愛着と誇りを持ってもらえました。



その2 柳津公園にばらを植えました!!

町内にある柳津公園に新設したばら花壇に、柳津小学校栽培揭示委員会の児童と自治会役員などの町民が協力して、ばらの苗木32本を植えました。小学生にばらの植え方やばらの名前など伝えながら楽しく作業することができました。花の咲く美しい公園は、住民の目が行き届いている場所として不審者を近づけない防犯対策としても期待できます。ばらの咲く公園が散歩コース、憩いの場になればとの思いを込めて作業をした子どもたちには、より地域に愛着を持ってもらう取組となりました。



その3 防犯カメラ設置!!

町内の橘神社入口に防犯カメラを設置しました。防犯カメラの設置を一步として、安全・安心なまちづくりをめざし、より一層、防犯意識を高めていきたいです。



団体名	金江学区まちづくり推進委員会	代表者	前田 貴洋
-----	----------------	-----	-------

(問合せ先) 084-935-7489 (金江公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

(1) ふれあいクラブ	(5月～3月	金江公民館ほか	776人)
(2) 体力維持活動	(6月, 10月	金江学区内	102人)
(3) 虫送り事業	(6月17日	金江学区内	450人)
(4) 金江ふれあい広場	(8月14日	盆踊り大会	金江小学校 700人)
(5) 視察交流研修	(10月18日	金江学区外	27人)
(6) グラウンドゴルフ大会	(10月21日	金江小学校	115人)
(7) 健康ウォーキング大会	(11月18日	金江学区内	78人)
(8) クリーン運動	(11月11日	金江学区内	300人)
(9) 文化祭	(11月3・4日	金江小学校	1,500人)
(10) とんど祭り	(1月19日	金江学区内	350人)
(11) ボランティア活動事業	(通年	金江学区内)	
(12) 防災訓練	(11月25日	金江学区内	67人)
(13) コミュニティ育成事業	(通年	金江学区内)	
(14) まちづくり推進委員会運営事業	(通年	金江公民館)	



虫送り事業



とんど祭り

成果

- ・自治会をはじめ各種団体等と連携を図りながら地域の活性化に向けた事業を実施し、若い世代をはじめ多くの住民が参加し交流ができた。
- ・事業への参加者は年々増加傾向にある。

課題

- ・団体間の連携を図り、幅広い世代が交流できるよう地域の活性化につながる事業として展開していく必要がある。
- ・持続可能なまちづくりに向けて、人材の発掘と育成が課題となる。
- ・まちづくり事業の認知度が低い。そのため魅力あるまちづくり事業の推進に努める必要がある。

スーパース!輝くまちづくり

【地域まちづくり計画推進事業】

環境美化運動 [なかよし川の清掃]

川の清掃と鯉の放流をしてから10年が経過して、川の汚れも目立ち始めました。そこで、川の景観を取り戻し再び町民みんなの憩いの場にしようとみんなで清掃活動に取り組みました。



【子ども見守り活動】

見守り活動用の「ビブス」を着用して、児童の登下校に合わせて子どもと一緒に歩いたり、通学道路上で子どもたちを見守ったりしています。



ボランティア活動事業

畑の草刈り、さつまいもの苗植付け、ばら花壇のお世話など年間を通じてボランティアの方々とともに事業を実施しました。



休耕田の畑の草刈り、さつまいも苗の植付け

ばら花壇の手入れ、入魂!



「ばら花壇コンクール」今回、最優秀賞（二度目）を受賞しました。

団体名	藤江学区まちづくり推進委員会	代表者	増田 博
-----	----------------	-----	------

(問合せ先) 084-935-7401 (藤江公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) 憩いの広場づくりとコミュニティ活動 (通年 旧藤江小学校跡 1,000人)
- (2) 町内一斉清掃美化作業 (5月27日・9月23日 藤江学区内 1,700人)
- (3) スポーツ教室 (6月 2日～9月15日 10回 バドミントン教室
藤江小学校体育館 延べ206人)
- (4) 人形劇 (6月 6日 藤江保育所遊戯室 42人)
- (5) フラワーロード作戦 (6月17日・11月18日 200人)
- (6) 藤江町サマーフェスティバル (8月13日 藤江公民館 横広場 750人)
- (7) 教育講演会 (9月28日 藤江小学校ランチルーム 33人)
- (8) クリーン作戦 (10月20日 藤江学区内 150人)
- (9) 文化行事 (10月20日 藤江小学校体育館 46人)
- (10) 藤江町文化祭 (10月28日 藤江公民館及び横広場 550人)
- (11) 自主防災活動 (11月25日 9単位自治会
各集会所・クラブ 364人)
- (12) コンサート (1月12日 藤江保育所 40人)
- (13) まつながカープチェー (学区連携事業) (2月 3日 延べ7,000人)
- (14) まちづくり推進委員会運営事業 (通年 藤江公民館 700人)



憩いの広場



サマーフェスティバル

成果

協働のまちづくりを推進するため、各種団体や地域住民による自主的・主体的な活動を実施することで、地域の課題解決や地域の活性化を図るための意識を高めることができた。

課題

行事の参加者が固定化し、高齢化が進んでおり、より多くの住民参加を促進できるような対策に取り組んでいきたい。

藤江学区自主防災活動

今年度は通常の避難訓練に加え、避難行動要支援者の避難訓練と土嚢作り訓練を行いました。

各地域集会所で車いす体験をした後、避難所である藤江公民館の駐車場まで移動し、公民館横のグラウンドで、消防団の指導のもと土嚢作りをしました。



土嚢作り訓練のようす

春季・秋季フラワーロード花の植え替え



春季…ポーチュラカ

秋季…ビオラ



フラワーポットへの植付け

6月と11月の年2回、県道沿いのフラワーポットおよび各自治会の集会所周辺のプランターに花の植え替え作業をしています。

作業前にはまちづくり推進委員会の役員で県道の草刈りもしています。

団体名	東村学区まちづくり推進委員会	代表者	伊藤 武彦
-----	----------------	-----	-------

(問合せ先) 084-936-0600 (東村公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) 男の料理教室 (5月29日, 6月26日, 7月31日 東村公民館 延べ21人)
- (2) 野外研修 (10月24日 安芸高田市 39人)
- (3) 町民運動会 (5月27日 東村小学校グラウンド 約200人)
- (4) 町内ソフトバレーボール・卓球大会 (8月25日, 9月1日, 9月8日
東村小学校体育館 延べ100人)
- (5) 町内グラウンドゴルフ大会 (2月24日 東村小学校 約60人)
- (6) 公衆衛生活動事業 (町内一斉清掃; 5月20日, 9月9日
空き缶等散乱ごみ回収; 6月3日, 8月4日, 12月8日,
3月19日 延べ220人
児童による環境啓発ポスター作成
不法投棄抑止鳥居修理)
- (7) 青少年育成事業 (講演会; 11月30日 東村小学校 31人
演奏会; 1月26日 東村保育所 23人)
- (8) 夏祭り盆踊り大会 (8月14日 東村小学校 延べ300人)
- (9) かかし祭り (12月2日 東村小学校 延べ2,000人)
- (10) 自主防災活動事業 (防災訓練; 11月25日 各单位自治会クラブ
延べ135人)
- (11) かかしの里まちづくり事業 (鳥獣対策; 防護柵設置2月17日 大谷地区,
防護柵補修 通年 町内一円)
- (12) 広報紙発行事業 (3回発行; 6月, 10月, 2月 各470部)
- (13) ふれあい広場 (計9回 東村公民館ほか 延べ147人)
- (14) 第75回かかし祭り基金 (2020年開催予定)
- (15) まちづくり運営事業 (通年)

成果

それぞれの事業は、ほぼ例年行っており、地域住民への周知は図れている。中でも、伝統行事として継承しているかかし祭りは、町外・市外からも多くの観客があり、盛大ににぎわっている。



防災訓練のようす

課題

地域の少子高齢化・過疎化とともに、参加者及びスタッフの高齢化もすすんでおり、新たな人材発掘・育成が課題である。

スーパァッ!輝くまちづくり

第26回東村町夏祭り盆踊り大会 を開催しました!!



恒例の打ち上げ花火。

連日35℃前後の猛暑が続いた2018年の夏も、8月14日に行いました。

幸い心地良い風が吹く中、盆踊りの輪には子どもからご年配の方、また海外から研修生として在住の若者も参加されていました。

今回初めての「盆踊り・ダンシングヒーロー」は、速いテンポでも覚えやすく、皆さん楽しく元気に踊っていました。



保育所の子どもたちも一生懸命踊ってくれました。



やぐらを囲んで踊りました。



子どもたちが絵を描いてくれた灯籠を、たくさん置きました。



小学生の『東村ソーラン』も伝統になりました。



カラオケ大会には、強者ばかり。



多くの参加者で賑わいました。



夏祭りにも模擬店は不可欠です。

団体名	高西町まちづくり推進委員会	代表者	寺岡 和泉
-----	---------------	-----	-------

(問合せ先) 084-934-3172 (高西公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- | | | |
|------------------|-----------------------------|--------|
| (1) 町内・藤井川一斉清掃活動 | (6月 3日 藤井川・町内 | 92人) |
| 啓発看板修理再生・設置 | (6月17日 藤井川・町内 | 27人) |
| 全町一斉クリーン作戦 | (10月28日 藤井川沿い | 97人) |
| (2) ふれあい講座 | | |
| ①めだかくらぶ | (5回 延べ127人) | |
| ②楽習サロン | (4回 延べ 41人) | |
| ③元気サロン | (5回 延べ 89人) | |
| ④キッズ☆サマークラブ | (3回 延べ 35人) | |
| (3) 高西町夏まつり | (8月 4日 高西公園 | 約400人) |
| (4) 高西町民運動会 | (10月14日 高西町広場 | 約200人) |
| (5) 第40回高西町文化祭 | (11月11日 高西コミュニティセンター | 約600人) |
| (6) ふれあい交流会 | (12月16日 高西コミュニティセンター | 約150人) |
| (7) 健康推進事業 | (2月24日 高西コミュニティセンター | 48人) |
| (8) 交通安全啓発推進 | (交通安全啓発横断幕作成) | |
| (9) 人権啓発事業 | | |
| ①視察研修 | (12月 4日 人権を考える集い | 47人) |
| ②高西町人権を考える集い | (1月20日 尾道防災センター | 22人) |
| (10) 防災訓練 | (11月25日 全町 | 約100人) |
| (11) 広報紙 | (機関紙「ふじいがわ」発行(9回) 行事ポスター発行) | |
| (12) まちづくり運営事業 | (通年) | |
| (13) まちづくり計画 | (高齢者の居場所づくり) | |



ふれあい講座 めだかくらぶ



視察研修



夏まつり

成果

さまざまな行事を地域住民や各種民主団体の協働で実施することができ、子どもから高齢者までが参加し集うことで、世代間交流することができた。

課題

人間関係の希薄化が進む中で地域力が低下してきているので、人と人とのつながりを大切にした地域づくりを進めていく。

スーパァッフ!輝くまちづくり

☆第40回高西町文化祭☆～多文化共生～



出演者の皆さん

高西町文化祭は本年40回を迎えることとなりました。文化祭のメインステージでは「多文化共生舞台」として様々な国の文化に触れながら、みんなで心をひとつにつなかりました。



子どもたちのダンス



踊りも衣装もとても素敵でした♡

外の出店もたくさんの人で賑わいました!



【地域まちづくり計画推進事業】

紹介します!～わたしたちのまちづくり～

☆川尻お茶しよう会☆ (地域交流サロン)



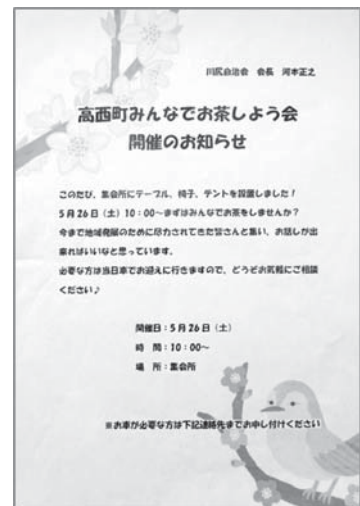
地域の子もたちと踊りの練習をして今年は文化祭にも出演し、テーマの「絆」づくりの一步となりました。



天気の良いときは、外のカフェ風テラスで、ゆったりおしゃべり。



室内では、みんなで体操のDVDを見ながら運動をしています。



川尻自治会では、高齢者の居場所づくりとして、誰もが寄り集まれる交流サロンを開いています。